

# 確認の正しさを路線の千葉労働

## 11/27 千葉転支部大会開かる



81.11.30 No.908

国鉄千葉動力車労働組合

千葉市要町二一八(動力車会館)  
(鉄電)二九三五ノ六(公衆) 電話(22)七二〇七

### 千葉運転区支部通信員発

千葉運転区支部定期大会は、11月27日、運転区講習室に於て開かれ、出席可能な組合員のほとんどで、ある78名が参加して成功裡に向う一年間の闘う方針と役員体制を確立しました。大会に出席した組合員のどの顔も明るく、四名の解雇をはじめ大量不当処分という81.3.31「ジェット決戦」を闘いぬいたがゆえに、反動攻勢が一斉に襲いかかっているとは到底思えない、明るく活発な雰囲気の中で13時20分、議長に佐久間英雄氏を遷出して開催されました。

### 三里塚闘争を基軸に、日本労働運動の背骨を立て直そう

永田支部長がいささつ

最初に、この向津田沼支部から転勤された仲向と、仙台からの帰任者の自己紹介があり支部の一員として紹介された後、永田支部長が立ち、「一年間の苦しい闘いを共に闘いぬかれた組合員の皆さん、御苦労さまでした。いま、われわれ国鉄労働者にすさまじい攻撃がかけています。35万人体制合理化や労戦「統一」は、国鉄労働運動の解体に焦点をあてたもので、これを粉碎するには三里塚を基軸にした労働運動しかありえない。そのためにも三里塚闘争を絶対勝利させ、三里塚闘争の闘いの質を職場の闘いに生かす事が日本労働運動の背骨を立て直す唯一の道であります」と挨拶しました。

「経過」「方針」に関する質疑応答では、「名雪君に係わる当局のルール無視について」「当局による内規強化の策動について」、運転保安闘争として「外房線運転保安の闘い」「線路・車両不良の申告について」「技量審査の「基準」について」等々の質向が出され、支部本部執行部からの答弁を受けました。

「二重の反動をうち破って我々は勝利した。いざ、12.3.1、大会は、「81.3.31「ジェット決戦」を闘いぬき、であるが故にかけられてきた四名解雇攻撃、そして「本部」革マル

反動分子による「6.12」デモあげ告訴という組織破壊攻撃の反動の嵐をことごとくうち破って前進してきた勝利の地平の上に、今日遂に隅田川を越えた首都東京のド真中で、首都圏労働者の圧倒的支持を受けつつ、右翼労戦「統一」に反対し、三里塚反合春闘総決起を全国の労働者に呼びかける集会「12.3.1労働者集会」を開催するまで前進してきた、労働千葉の路線の圧倒的正しさを全この組合員が確信し、執行部の方針は満場一致で決定されました。

最後に新役員が紹介され、内山新書記長をはじめ三平、相原、林新執行委員から決意表明をうけ、永田支部長の「団結ガンバロー」をもつて大成功のうちに終了しました。

### '81年度支部執行体制

- 執行委員長・永田雅章(電運支部)
- 副委員長・内山 等(電運支部)
- 書記長・内山 等(電運支部)
- 執行委員
  - ・密本 操・相原照二
  - ・加藤正人・三平 勲
  - ・白井敏行・江口治男
  - ・角田清明・林 利明